

平成28年9月29日 栗野地区座布団会 開催報告

1 開催情報

日時：平成28年9月29日（木）
18時30分～19時30分
会場：栗野公民館
主な対象：楡林、苜生野、沢、桜ヶ丘町、
金山、関、野坂、ひばりヶ丘町
参加者：41名



2 参加者からのご意見

ご意見	内容
敦賀南スマートインターチェンジについて	敦賀南スマートインターチェンジができるということで、今後、栗野に合った観光も考えていく必要がある。
サミットの敦賀開催について	伊勢志摩サミットで「人道の港敦賀」をリング型タオルでアピールしてもらったと聞いた。敦賀は戦時中空襲に遭い、そこからの復興も経験している。人道の港も含めて、敦賀の港だから伝えられることがあると思うので、平和サミットの敦賀開催を検討してはどうか。
今後の観光について	敦賀は山も海もあって地形的に素晴らしいところだと思う。新幹線開業後、多くの方に来てもらうには、レジャーの充実も考えないといけない。
金ヶ崎城古戦場跡について	金ヶ崎には後醍醐天皇や豊臣秀吉が古戦場として戦ったなど多くの歴史がある。今後整備する予定はあるか。
災害時の避難所における市職員の対応について	災害時に避難所を開設する場合、市職員は避難所内の配置や避難者が来た時の陣頭指揮などをとってもらいたい。そのためにも、避難所開設時の市職員の対応について、もう一度検討してほしい。
ふるさと夢街道の歩道の除草について	ふるさと夢街道の植え込みについて、業者が手入れをしても、数日たつとすぐ草が生えて見苦しく思う。草刈りは財政的な負担もあると思うので、お金をかけずに済む方法を検討してはどうか。
井の口川の整備について	台風の接近のたびに、井の口川周辺の住民に避難勧告などが出され、不安に思っている。根本的な解決として、栗野保育園より下流のしゅんせつや井の口川の拡張をお願いしたい。
財源確保について	市の事業の財源確保の方策として、税金だけではなく、市民に施策を示し、その施策に対する資金面での協力を求めることも可能ではないか。

来迎寺橋について	災害が起こってからの対応にはたくさんの費用がかかる。災害が起こる前に、来迎寺橋周辺の整備に取り組んでほしい。
掘り抜き井戸について	東浦に掘り抜き井戸があって、きれいな水が出ていた。掘り抜き井戸を作って観光客の憩いの場所を作ってみるのはどうか。
にしんずしを特産品に	栗野のにしんずしは日本で一番おいしいと思っている。敦賀とにしんには歴史があるので、特産品にできるのではないか。
敦賀まつり民謡踊りを中学校の授業へ	敦賀まつりの民謡踊りの夕べは若い人の参加が減っていると聞く。中学校の授業に民謡踊りを取り入れ、敦賀まつりに親と一緒に地区代表として参加するのはどうか。
海を利用したイベントについて	敦賀には大きな海があるので、地元漁師と協力して、キス釣り大会やアジ釣り大会をすると、中京方面からの誘客が見込めるのではないか。

3 今回の座布団会を終えて市長から一言

今回の座布団会では、敦賀南スマートインターチェンジに関するご意見や、井の口川の整備、歩道の植え込みに関するご提案など、地区に住む方々の率直なご意見を多くいただきました。また、その他にも、上記のとおり、今後の観光施策や災害対策についてのご提案などをいただき、有意義な意見交換をすることができたと感じております。いただいたご意見につきましては、今後庁内で協議等行う際の参考とさせていただきます。座布団会に参加いただきましてありがとうございました。